

白山手取川 ユネスコ世界ジオパーク。

ジオパークとは？

ジオパークは、「大地の物語（ジオ）」、「自然（エコ）」、そしてそれらと私たちの「生活、歴史、文化、産業（ヒト）」との関わりを学び、楽しむ場所です。

白山手取川ジオパークでは、白山から手取川、日本海へ至る中で繰り返される“水の旅・石の旅”をキーワードに、火山や化石、峡谷や扇状地など大地の成り立ちを、自然と人との関わりの中で楽しみながら学ぶことができます。

PEOPLE
[Culture・History]
生活・歴史・文化・産業
そこに住む人間の生活や
歴史文化なども異なる

ECO
[Ecology]
動物・植物
その大地によって
動植物も多様性に富む

【ジオパークの考え方】

ジオ・エコ・ヒト
まるごと理解して楽しむ

GEO
[Geology・Geography]
地球・地質・地形
様々な成り立ちの大地

何気ない風景に隠された
「大地の物語」
ジオパークで体感してみましょう！



白山手取川ジオパークイメージキャラクター
ゆきママとすずちゃん

テーマを体感する

3つのエリア

白山手取川ジオパーク全域を3つのエリアに分け、多くのみどころを設定しています。各エリアでは、大地の物語と自然、そして人々との関わりを体感できます。



山と雪のエリア

水が生まれる



白山

白山白川郷ホワイトロード

川と峡谷のエリア

水が育つ



夫婦岩

手取峡谷 綿ヶ滝

海と扇状地のエリア

水が活かされる



手取川扇状地

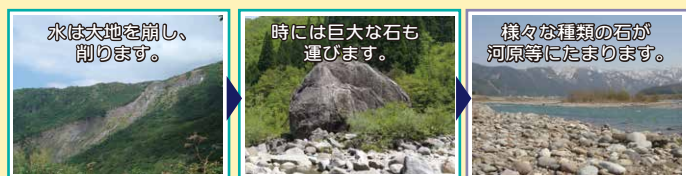
白山美川伏流水群

山-川-海 そして雪 いのちを育む水の旅

大地と自然と私たちの生活の物語。

現在、この地域ではコンパクトな範囲で水の旅（水循環）が見られます。日本海から白山へもたらされる大量の雪（水）は手取川を経て日本海へ戻ります。その水の旅の中で、石の旅が見られます。

～ 水の旅・石の旅 ～



～ 昔から続く水の旅・石の旅 ～

大陸の時代



大陸の一部であった時代から、水は大地を削り、石を運んでいました。たまった石は大地になりました。

日本海形成の時代



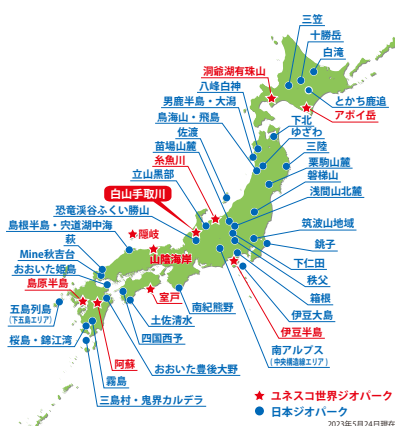
やがて大陸の縁が割れ始め、日本海が形成されていきました。

日本海形成後



水の旅・石の旅を記録した地層は、大地とともに旅を続け、白山手取川ジオパークの土台の一部になりました。

※白山手取川ジオパークの位置は、推定位置を示しています。



① この地域の地層には、約3億年前から現代に至る時代の変化が刻まれています。様々な種類の地層が白山手取川ジオパークの土台になっています。



② 水の旅、石の旅により、山、川、谷、滝、扇状地など様々な地形が作り出されるとともに、自然が育まれてきました。

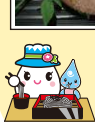


③ このような中で、私たちの「生活の場」が生まれ、水資源という「恵み」を利用した歴史、文化、産業が育まれました。

多様な歴史・文化・産業



五感で感じてほしい”ジオの恵み”



④ 水はいのちを育む一方、洪水などにより人々の生活・財産を脅かします。しかし、この地に住む人々は、水害をいनाす知恵をもって、水との共存をはかり恵みを得てきました。



広がるジオパークのネットワーク

ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）の正式プログラムである「ユネスコ世界ジオパーク」は、現在48ヶ国195地域あります。そのうち、国内では、白山手取川ジオパークをはじめ10地域がユネスコ世界ジオパークに認定されています。

そのほか国内では、36地域が日本
ジオパークとして活動しています。
(2023.5.24 現在)



白山手取川ジオパーク推進協議会

〒924-8688 石川県白山市倉光二丁目1番地
TEL:076-274-9564 / FAX:076-274-9546 /

E-mail : geopark@city.hakusan.lg.jp /
HP: <http://hakusan-geo.jp/>



2023.5 改訂